

埼玉県退職校長会年表（昭和61年～平成26年の30年間）

平成元（1989）	63	62	昭和61（1986）	年度
村本 精一	村本 精一	村本 精一	村本 精一	会長
				参 顧 与 問
○原田 横塚 小沢 中藤 若旅 豊助 林次 八郎 喜八郎 進一	○原田 横塚 小沢 堀越 中島 若旅 豊助 林次 八郎 一夫 進一	○原田 横塚 小沢 堀越 中島 若旅 豊助 林次 八郎 一夫 進一	○原田 横塚 小沢 堀越 中島 若旅 豊助 林次 八郎 一夫 進一	○印 兼事務局長
日向 倉林 小島 嘉四郎 雅男 三郎 三郎	日向 倉林 小島 嘉四郎 雅男 三郎 三郎	日向 倉林 小島 嘉四郎 雅男 三郎 三郎	日向 倉林 小島 嘉四郎 雅男 三郎 三郎	監 事
村本 吉田 山野 石田 金室 倉持 猪野 池沢 金子 正平 英一 正之 博 敏夫 広治 国彦 堅太郎	村本 吉田 山野 石田 金室 倉持 猪野 池沢 金子 正平 英一 正之 博 敏夫 広治 国彦 堅太郎	村本 吉田 山野 石田 金室 倉持 猪野 池沢 金子 正平 英一 正之 博 敏夫 広治 国彦 堅太郎	村本 吉田 山野 石田 金室 倉持 猪野 池沢 金子 正平 英一 正之 博 敏夫 広治 国彦 堅太郎	○印 事務局長
2,243	2,070	1,927	1,778	会 員 数
2,500	2,500	2,500	2,500	会費(円)
5,730	4,972	4,599	4,339	予算(千円)
59, 58, 57, 56号	55, 54, 53, 52号	51, 50, 49, 48号	47, 46, 45, 44号	会 報
全連退調査「組織運営の充実強化に関する調査」実施	全連退調査「生涯学習・初任教員研修制度に関する調査」実施	50号 特集号30ページ 全連退調査「生涯学習に関する調査」実施	全連退調査「生き甲斐に関する調査」実施	主要活動等
竹内 克好	荒井 修二	荒井 修二	荒井 修二	県歴代教育長
平成元	63	62	昭和61	年
○ 中教審「生涯学習の基盤整備について」答申	12 7 教育職員免許法改正、社会人の登用可能に	12 教課審最終答申（道徳教育の充実など）	7 生涯学習を進める埼玉県民会議発足（県）	教育関係の動向
11 11 5 4 2 2 1	11 4 4 4 3 3	11 10 10 4 4	11 7 7 7 4	社会の出来事
昭和天皇崩御 年号が「平成」に「みどりの日」制定 吉野ヶ里遺跡発見 消費税スタート（3%課税） 天安門事件発生 ベルリンの壁崩壊 第4回国民文化祭さいたま89開催（県）	青函トンネル開通 さいたま博覧会開幕（県） 伝言ダイヤルサービス、全国でスタート 瀬戸大橋開通 ソニックシティオープン 「ふるさと創生」、一律1億円を配分	国鉄が分割民営化されJRがスタート 人口600万突破（県） 利根川進 ノーベル生理学賞受賞 グリーンハーモニィさいたま87開幕 大韓航空機、ビルマ上空で消息不明。 後に、北朝鮮による爆破テロと判明	男女雇用機会均等法が施行 チェルノブイリ原子力発電所で事故発生 NHK衛星放送スタート 東北自動車道 浦和―青森間全通 ヘルシー埼玉21県民会議発足（県） 伊豆大島三原山29年ぶりに大噴火 国鉄分割・民営化関連8法成立	

5	4	3	2	年度
原田 豊助	原田 豊助	村本 精一	村本 精一	会長
				参 顧 与 問
○金子堅太郎 石川 正美 仲 榮 中藤喜一郎 吉村 福市 横塚 林次	○金子堅太郎 横塚 林次 吉村 福市 中藤喜一郎 仲 榮 若旅 進一	○原田 豊助 横塚 林次 吉村 福市 中藤喜一郎 仲 榮 若旅 進一	○原田 豊助 横塚 林次 小沢 八郎 中藤喜一郎 中島 豊 若旅 進一	○印兼事務局長 副 会 長
坂本 敬信 青鹿 一郎 椎橋 武信	青鹿 一郎 小島 三郎 椎橋 武信	青鹿 一郎 小島 三郎 椎橋 武信	日向 雅男 小島 三郎 倉林嘉四郎	監 事
上田 武男 伊藤 嘉雄 山野 英一 吉田 晃 石田 正之 金室 敏夫 倉持 敏夫 猪野 広治 池沢 国彦	上田 武男 伊藤 嘉雄 山野 英一 吉田 晃 石田 正之 金室 敏夫 倉持 敏夫 猪野 広治 池沢 国彦	上田 武男 吉田 晃 山野 英一 石田 正之 金室 敏夫 倉持 敏夫 猪野 広治 池沢 国彦 金子堅太郎	村本 正平 山野 英一 石田 正之 金室 敏夫 倉持 敏夫 猪野 広治 池沢 国彦 金子堅太郎	○印事務局長 幹 事
2,854	2,735	2,556	2,378	会 員 数
2,500	2,500	2,500	2,500	会費(円)
7,338	6,986	6,529	6,121	予算(千円)
75,74,73,72号	71,70,69,68号	67,66,65,64号	63,62,61,60号	会 報
北海道南西沖地震災害 義援金(7・12)	村本精一前会長を顧問 に推戴	雲仙普賢岳災害義援金 (6・3)	会員名簿発行(6・15)	主要活動等
荒井 桂	竹内 克好	竹内 克好	竹内 克好	県歴代教育長
5	4	3	2	年
8 公立小・中学校でT・T (チームティーチング)が 始まる	10 私立高入試に業者テスト 偏差値の提供中止を(県)	○ 児童生徒の登校拒否が 年々増加し教育課題化に。	6 生涯学習振興法公布 平成3年度高校入学者選 抜、試行的に普通科19校で 推薦制を導入(県)	教育関係の動向
11 小選挙区比例代表並立制導入	11 県の愛称を「彩の国」に決定(県)	12 ソビエト社会主義共和国連邦解体	12 湾岸戦争勃発	社会の出来事
4 厚生省、MMR3種混合ワクチン接種 の中止を決定	2 第1回さいたまマラソン開催(県)	1 熊谷スポーツ文化公園オープン(県)	1 花の万博開催(大阪)	
5 天皇・皇后両陛下ご来県(県)	5 埼玉県山形省友好記念館開設(県)	4 牛肉とオレンジの輸入自由化開始	4 第15回国勢調査人口1億2361万人	
5 日本初のプロサッカーJリーグ開幕	6 PKO法成立	4 雲仙普賢岳で大規模火砕流が発生。死 者37人、行方不明4人	10 ドイツ統一、首都をベルリンに 即位の礼	
8 平和資料館オープン(県)	7 山形新幹線開業	7 ワルシャワ条約機構完全解体 人口650万人突破(県)	11 長崎・雲仙普賢岳、200年ぶりに爆発 日本人初の宇宙飛行士秋山豊寛、ソユ ーズTM11号で宇宙へ	
8 文部省、中学生向けエイズ教材「エイズ を正しく理解しよう」を全中学校に配布	10 長瀬青年の家改築オープン(県)	7 ソビエト社会主義共和国連邦解体		

9	8	7	6	年度
中藤喜八郎	中藤喜八郎	中藤喜八郎	原田 豊助	会長
参 顧 藤 岩 原 村 井 上 田 本 均 進 豊 精 進 助 一	参 顧 藤 岩 原 村 井 上 田 本 均 進 豊 精 進 助 一	原 村 田 本 豊 精 助 一	村 本 精 一	参 顧 与 問
○倉持 高橋 塩田 石川 設楽 横塚 敏夫 慎男 正美 秀夫 林次	○倉持 石川 設楽 金子 吉村 横塚 敏夫 正美 秀夫 堅太郎 福市 林次	○倉持 石川 金子 仲 吉村 横塚 敏夫 正美 堅太郎 栄 福市 林次	○金子 石川 仲 中藤 吉村 横塚 堅太郎 正美 喜一郎 福市 林次	○印 兼 副 事 会 務 長 局 長
森 椎 青 田 橋 鹿 清 武 一 司 信 朗	坂 椎 青 本 橋 鹿 敬 武 一 信 信 朗	坂 椎 青 本 橋 鹿 敬 武 一 信 信 郎	坂 青 椎 本 鹿 橋 敬 一 武 信 郎 信	監 事
上 齊 長 小 清 新 佐 伊 内 大 石 田 藤 藤 谷 水 井 藤 藤 田 場 田 武 知 川 昌 幸 幸 英 嘉 真 正 男 子 川 雄 夫 雄 雄 雄 進 之	上 富 清 新 佐 伊 内 大 石 田 田 水 井 藤 藤 田 場 田 武 武 幸 幸 英 嘉 真 正 男 男 夫 雄 雄 雄 進 之	上 佐 内 伊 大 吉 石 金 田 藤 田 藤 場 田 田 室 武 英 真 嘉 進 晃 正 博 男 雄 真 雄 進 見 之 博	上 佐 内 伊 吉 石 金 猪 田 藤 田 藤 田 田 室 野 武 英 真 嘉 進 晃 正 敏 男 雄 真 雄 進 見 博 夫 治	○印 事 幹 務 事 局 局 長 長
3,190	3,102	3,019	2,949	会 員 数
2,500	2,500	2,500	2,500	会 費 (円)
8,224	7,989	7,736	7,527	予 算 (千 円)
91, 90, 89, 88号	87, 86, 85, 84号	83, 82, 81, 80号	79, 78, 77, 76号	会 報
県へ教育振興を要望 教科書について提言 「新たな人生に向けて」 冊子刊行 囲碁大会	参与制度を設ける 県へ教育振興を提言 「新たな人生に向けて」 冊子作成 囲碁大会をはじめ 「再就職の状況」調査開 始	記念会員名簿発行 原田豊助前会長を顧問 に推戴 結成30周年記念総会 （6・14） 81号 記念号40ページ	関東甲信越地区連絡協 議会10・12（大宮） 阪神淡路大震災義援金 （2・27）	主 要 活 動 等
荒井 桂	荒井 桂	荒井 桂	荒井 桂	県 歴 代 教 育 長
9	8	7	6	年
6 中教審「21世紀を展望し た我が国の教育の在り方に ついて」第二次答申 6 神戸の男児殺害事件で中 学生を逮捕 8 さいたま川の博物館設置 8 人権を尊重し信頼関係に 立つ教育の推進運動の第二 次展開開始（県）	7 中教審「21世紀を展望し た我が国の教育の在り方に ついて」答申 6 「心のオアシスづくり」 始まる（県） 4 全日制単位制高校設置 （県） 1 文部大臣、いじめ防止緊 急アピール発表	4 月2回の学校週5日制実 施 4 県立高校初の総合学科設 置（県） 3 文部省いじめ対策会議、 いじめが限度を超えた加害 の子どもの出席停止措置を 提言 4 阪神淡路大震災（M7.2）発生。死者 6000人超。公立学校児童生徒260 人余、教職員17人が死亡 2 7月20日を「海の日」とする国民祝日 法改正案が成立 3 地下鉄サリン事件が発生。死者11名	4 家庭科がすべての高校で 男女必修となる 5 こどもの権利条約発効 ○ 学校における児童・生徒 のいじめによる自殺が大き な社会問題化（緊急対策と して県庁内に電話相談室を 開設） 2 初めての純国産ロケット「H-2」1 号機、打ち上げ成功 3 県人口675万人突破（県） 5 南アに黒人初の大統領誕生 6 松本市でサリン事件発生。7人死亡 向井千秋、日本人女性初の宇宙飛行 9 関西国際空港開港 10 彩の国さいたま芸術劇場オープン 10 大江健三郎、ノーベル文学賞受賞	教 育 関 係 の 動 向
3 秋田新幹線開通 東京―秋田最速3時 間49分 4 消費税、5%に 4 ペルー日本大使公邸占拠事件 7 香港、中国に返還される 10 長野新幹線開通 東京―長野平均1時 間27分 12 温暖化防止京都会議開催	4 世界女性みらい会議開催（県） 4 小学5・6年用保健教科書に初めてエ イズ関連の記述が掲載される 10 初の小選挙区比例代表並立制による総 選挙が行われる 12 原爆ドーム、厳島神社が世界遺産に登 録 12 ワールドカップ大会本県開催決定 （県）	1 阪神淡路大震災（M7.2）発生。死者 6000人超。公立学校児童生徒260 人余、教職員17人が死亡 2 7月20日を「海の日」とする国民祝日 法改正案が成立 3 地下鉄サリン事件が発生。死者11名	2 初めての純国産ロケット「H-2」1 号機、打ち上げ成功 3 県人口675万人突破（県） 5 南アに黒人初の大統領誕生 6 松本市でサリン事件発生。7人死亡 向井千秋、日本人女性初の宇宙飛行 9 関西国際空港開港 10 彩の国さいたま芸術劇場オープン 10 大江健三郎、ノーベル文学賞受賞	社 会 の 出 来 事

12	11	10	年度
倉持 敏夫	倉持 敏夫	中藤喜八郎	会長
参 顧 藤 岩 中 原 村 井 上 藤 田 本 均 進 喜 八 郎 豊 精 一 助	参 顧 藤 岩 中 原 村 井 上 藤 田 本 均 進 喜 八 郎 豊 精 一 助	参 顧 藤 岩 原 村 井 上 田 本 均 進 豊 精 一 助	参 顧 与 問
飯 宮 高 塩 大 石 島 内 橋 田 河 川 登 哲 内 禎 大 河 志 夫 保 男 内 正 子 夫 豊 美	○大 飯 宮 高 塩 大 石 場 島 内 橋 田 河 川 進 登 哲 内 禎 大 河 子 夫 豊 美	○倉 高 塩 石 設 横 持 橋 田 川 設 塚 敏 保 禎 正 秀 林 夫 保 男 美 夫 次	○印 副 兼 兼 会 事 務 長 長
森 橋 青 田 本 鹿 清 誠 一 司 司 郎	森 椎 青 田 橋 鹿 清 武 一 司 信 朗	森 椎 青 田 橋 鹿 清 武 一 司 信 朗	監 事
深 齊 佐 浅 清 長 新 伊 内 栗 井 藤 藤 水 谷 井 藤 田 原 泉 知 英 俊 水 川 幸 嘉 内 喜 市 子 雄 治 章 川 聡 雄 真 一 郎 進	深 齊 佐 浅 清 長 新 伊 内 栗 井 藤 藤 水 川 幸 嘉 内 喜 市 子 雄 治 章 川 聡 雄 真 一 郎 進	松 齊 浅 長 清 新 佐 伊 内 栗 岡 藤 水 谷 井 藤 田 原 靖 知 俊 川 幸 英 嘉 内 喜 子 治 聡 夫 雄 雄 真 一 郎 進	○印 幹 事 務 局 長
3,225	3,243	3,264	会 員 数
2,500	2,500	2,500	会 費 (円)
8,563	8,316	8,390	予 算 (千 円)
103.102.101.100	99.98.97.96号	95.94.93.92号	会 報
現・退校長教育推進協 議会	前会長中藤喜八郎氏を 顧問に推戴 県へ教育振興を要望 「新たな人生に向けて」 冊子刊行 海外視察(台湾) 実施 囲碁大会 台湾大震災へ義援金	県へ教育振興を要望 海外視察(中国) 実施 「新たな人生に向けて」 冊子刊行 囲碁大会	主 要 活 動 等
桐川 卓雄	桐川 卓雄	桐川 卓雄	県 歴 代 教 育 長
12	11	10	年
12 教育改革国民会議最終報 告(小中高での奉仕活動実 施、教育基本法の見直し・ 「教育の日」制定)	6 文部省、新学習指導要領 への移行措置を告示 ○生涯学習審議会「生活体 験、自然体験が日本の子ど もの心をはぐくむ」学習 の成果を幅広く生かす」答 申 ○学校教育法施行規則一部 改正(学校評議員制度、校 長・教頭の資格要件緩和 等)	6 中教審「幼児期からの心 の教育の在り方について」 答申 7 文部省、約2000校の 公立中学校に「心の教室」 設置を決める 8 さわやか相談員等を全中 学校に配置決定(県) ○教課審最終答申(生きる 力、総合的な学習の時間)	教 育 関 係 の 動 向
10 白川英樹、ノーベル化学賞受賞	9 台湾大震災	7 第17回参議院選挙 和歌山市で毒入りカレー事件、4人死 亡。その後毒物混入事件各地で相次ぐ	社 会 の 出 来 事

15	14	13	年度
石川 正美	塩田 禎男	倉持 敏夫	会長
参 顧 藤井 塩田 中藤喜八郎 原田 豊助 村本 精一 均 禎男 一郎 助 一	参 顧 藤井 塩田 中藤喜八郎 原田 豊助 村本 精一 均 禎男 一郎 助 一	参 顧 藤井 塩田 中藤喜八郎 原田 豊助 村本 精一 均 禎男 一郎 助 一	参 顧 与 問
○大場 塩原 村田 宮内 高井 大河内 進 暁 美代 哲夫 豊	村田 宮内 高井 大河内 石川 美代 哲夫 保 豊 正美	村田 宮内 高井 塩田 大河内 石川 美代 哲夫 保 禎男 豊 正美	○印 兼事務局長 副 会 長
根 橋 青 岸 本 鹿 久 誠 一 三 司 郎	荻 橋 青 野 本 鹿 晃 誠 一 男 司 郎	荻 橋 青 野 本 鹿 晃 誠 一 男 司 郎	監 事
石田 西崎 高橋 早船 齋藤 佐藤 浅子 清水 長谷川 新井 内田 孝作 道喜 澄男 正 知子 英雄 俊治 章夫 聡 幸雄 真	○大場 栗原喜一郎 内田 嘉真 伊藤 嘉雄 新井 幸雄 長谷川 聡 清水 章夫 浅子 俊治 佐藤 英雄 齋藤 誠治 齊藤 知子	○大場 栗原喜一郎 内田 嘉真 伊藤 嘉雄 新井 幸雄 長谷川 聡 清水 章夫 浅子 俊治 佐藤 英雄 齊藤 知子 深井 泉市	○印 事務局長 幹 事
3,190	3,210	3,220	会 員 数
2,500	2,500	2,500	会 費 (円)
8,575	8,614	8,519	予 算 (千円)
115. 114. 113. 112	111. 110. 109. 108	107. 106. 105. 104	会 報
議 会 現・退校長教育推進協	議 会 現・退校長教育推進協	議 会 現・退校長教育推進協	主 要 活 動 等
稲葉 喜徳	稲葉 喜徳	桐川 卓雄	県 歴 代 教 育 長
15	14	13	年
○ 議 会 現・退校長教育推進協	11 中教審、「子どもの体力向上のための総合的な方策について」答申	11 文科省、「心のノート」を全小・中に配布	教育関係の動向
12 12 11 11 6 4 4 4 地上デジタル放送開始 イラクへの自衛隊派遣を閣議決定	12 10 10 10 10 東北新幹線、盛岡―八戸間開通	10 10 9 7 5 「埼玉スタジアム2002」オープン	社会の出来事

18	17	16	年度
石川 正美	石川 正美	石川 正美	会長
参 顧 藤井 均 塩田 禎男 中藤喜八郎 原田 豊助 村本 精一	参 顧 藤井 均 塩田 禎男 中藤喜八郎 原田 豊助 村本 精一	参 顧 藤井 均 塩田 禎男 中藤喜八郎 原田 豊助 村本 精一	参 顧 与 問
○大場 藤井 進 宮内 哲夫 塩原 暁 栗原喜一郎 小串 治郎 小鹿野芳壽	○大場 藤井 進 宮内 哲夫 塩原 暁 栗原喜一郎 小串 治郎 小鹿野芳壽	○大場 藤井 進 宮内 哲夫 塩原 暁 栗原喜一郎 小串 治郎 小鹿野芳壽	○印 兼事務局長 副 会 長
富田 信男 根岸 久三 青鹿 一郎	富田 信男 根岸 久三 青鹿 一郎	根岸 久三 橋本 誠司 青鹿 一郎	監 事
高橋 澄男 石田 孝作 田島 勝彦 西崎 道喜 清水 達雄 齊藤 知子 佐藤 英雄 清水 章夫 浅子 俊治 長谷川 聡 新井 幸雄	高橋 澄男 石田 孝作 田島 勝彦 西崎 道喜 清水 達雄 齊藤 知子 佐藤 英雄 清水 章夫 浅子 俊治 長谷川 聡 新井 幸雄	清水 達雄 石田 孝作 西崎 道喜 高橋 澄男 齊藤 知子 佐藤 英雄 浅子 俊治 清水 章夫 長谷川 聡 新井 幸雄	○印 事務局長 幹 事
3,256	3,252	3,210	会 員 数
2,500	2,500	2,500	会 費 (円)
8,606	8,629	8,697	予 算 (千円)
127.126.125.124	123.122.121.120	119.118.117.116	会 報
教育振興に関する要望書を提出 関東甲信越地区群馬大会参加(伊香保) ゴルフ大会を開始 「彩の国教育の日」協賛 現退校長教育推進協議会	教育振興に関する要望書を提出 「彩の国教育の日」協賛 現退校長教育推進協議会(10地区13会場) 関東甲信越地区茨城大会参加(水戸市)	結成四十周年記念総会 記念事業(会報記念特集号・会員名簿)	主要活動等
島村 和男	稲葉 喜徳	稲葉 喜徳	県歴代教育長
18	17	16	年
7 中教審、教員免許更新制導入を答申 11 教育再生会議分科会、ゆとり教育見直しを提言 12 改正教育基本法成立	2 文科相、中教審にゆとり教育見直しを求める 4 文科相、中学校教科書の検定結果を発表(発展的記述登場) 4 文科省、全国学力テスト結果発表 7 学校教育法公布(短期大・学士の新設など) 8 文科省有識者会議、学校・市町村教委の権限強化などの中間報告	3 文科省、小学校教科書検定結果発表、ゆとり教育脱却へ 8 文科相、6・3制を市町村裁量で変更できる義務教育制度改革案を発表 10 文科相、教員養成・免許制度について中教審に諮問 12 OECD実施の国際的学力到達度調査結果公表(読解力・数学的応用力の低下)	教育関係の動向
11 冥王星太陽系惑星から除外、準惑星に成功 9 山中伸弥京大教授、iPS細胞作製に成功 9 厚生年金記録の間違いが発覚 4 広島平和記念資料館と世界平和記念聖堂、重要文化財に 3 シックが開幕 2 第1回ワールド・ベースボール・クラシックが開幕 1 米産牛肉にBSEが混入、全面禁輸に 神戸新空港開港	11 ラムサール条約に阿寒湖など登録 11 偽装物件多数判明 10 マンション・ホテルの耐震強度偽装発覚 10 日本道路公団など分割民営化 9 郵政民営化法案成立 7 北海道・知床、世界自然遺産に登録 4 JR福知山線脱線事故 死者107名 4 北海道・知床、世界自然遺産に登録 3 第44回衆議院総選挙 2 郵政民営化法案成立 2 中部国際空港開港 3 愛・地球博(愛知万博)開幕 3 個人情報保護法全面实施 4 JR福知山線脱線事故 死者107名 4 北海道・知床、世界自然遺産に登録 7 第44回衆議院総選挙 9 郵政民営化法案成立 10 日本道路公団など分割民営化 10 マンション・ホテルの耐震強度偽装発覚 11 偽装物件多数判明 11 ラムサール条約に阿寒湖など登録	3 九州新幹線、新八代―鹿児島中央間開通 6 年金改革法成立 7 第20回参議院選挙 7 紀伊山地、世界遺産に登録 7 新潟県中越地震(M6.8) 死者30人以上 10 第59回国民体育大会「彩の国まごころ国体」開幕 11 新千円札・五千円札・一万円札発行 12 スマトラ島沖地震(M9.0) 死者・行方不明者20万人超	社会の出来事

21	20	19	年度
大場 進	大場 進	大場 進	会長
石川 正美 塩田 禎男 村本 精一	※この年度より顧問のみ 石川 正美 塩田 禎男 中藤喜八郎 村本 精一	参 顧 藤井 均 石川 正美 塩田 禎男 中藤喜八郎 村本 精一	参 顧 与 問
○清水 石川 宮内 小林 石川 栗原喜一郎 西村 皓 章夫 松江 哲夫 正男 修三 芳壽	○清水 石川 宮内 小林 石川 栗原喜一郎 小串 治郎 章夫 松江 哲夫 正男 修三 芳壽	○清水 石川 宮内 飯田 石川 栗原喜一郎 小串 治郎 章夫 松江 哲夫 正男 修三 芳壽	○印 兼事務局長 副 会 長
黒田 吉田 富田 馨 稔 信男	黒田 吉田 富田 馨 稔 信男	黒田 吉田 富田 馨 稔 信男	監 事
稲葉 今村 飯塚 石田 安藤 田島 西崎 清水 齊藤 佐藤 浅子 昭一 信博 征武 孝作 正徳 勝彦 道喜 達雄 知子 英雄 俊治	稲葉 今村 飯塚 石田 安藤 田島 西崎 清水 齊藤 佐藤 浅子 昭一 信博 征武 孝作 正徳 勝彦 道喜 達雄 知子 英雄 俊治	高橋 飯塚 石田 田島 西崎 清水 齊藤 佐藤 浅子 澄男 征武 孝作 勝彦 道喜 達雄 知子 英雄 俊治	○印 事務局長 幹 事
3,456	3,389	3,290	会 員 数
2,500	2,500	2,500	会 費 (円)
9,673	8,870	8,530	予 算 (千円)
138.137.136	135.134.133.132	131.130.129.128	会 報
教育振興に関する要望書を提出 関東甲信越地区神奈川大会参加(横浜市) 「彩の国教育の日」協賛現退校長教育推進協議会 平成21年度版会員名簿発行 会報A4版(年3回刊に) ニューズレター発行開始(年2回)	教育振興に関する要望書を提出 「埼玉県教育振興基本計画」へ意見・提案を提出 「彩の国教育の日」協賛現退校長教育推進協議会 「新たな人生に向けて」の刊行を教友保険センターに移行	教育振興に関する要望書を提出 関東甲信越地区新潟大会参加(長岡市) 「彩の国教育の日」協賛現退校長教育推進協議会	主要活動等
島村 和男	島村 和男	島村 和男	県歴代教育長
21	20	19	年
2 埼玉県教育振興基本計画策定 3 高等学校・特別支援学校学習指導要領等改訂・移行措置に関する告示等を公示 10 文科省、全国学力調査を抽出調査に切り替える方針を表明 12 文科省、全国学力調査の学校ごとの集計をしないと決定	3 小・中学校学習指導要領改訂 6 小・中学校学習指導要領の移行に関する告示等を公示(授業時数の増、指導内容の充実、小学校外国語活動の導入他) (小は23年度、中は24年度、高は25年度より施行)	1 教育再生会議、ゆとり教育見直しなどの第一次報告 3 教育再生会議分科会、道徳を教科に格上げ提言 4 43年ぶりに小6・中3対象の全国学力調査実施 6 教育改革関連3法成立 8 文科省、06年度小・中学生の不登校が過去最高と発表	教育関係の動向
9 第45回衆議院総選挙、政権交代へ 8 日本初の無人宇宙船HTV、国際宇宙ステーションにドッキング 9 消費者庁発足 9 歌舞伎、雅楽、石州半紙、アイヌ古式舞踊、能楽、人形浄瑠璃文楽など13件が世界無形文化遺産に登録	10 観光庁発足	1 宮崎県で鳥インフルエンザの鶏大量死 1 防衛省発足 4 赤ちゃんポスト、熊本慈恵病院に設置 6 石見銀山遺跡、世界遺産に決定 7 第21回参議院選挙 8 ペルー地震発生(M8.0) 9 スマトラ島沖地震発生(M8.5) 10 日本郵政グループ発足(民営化スタート)	社会の出来事

24	23	22	年度
栗原喜一郎	栗原喜一郎	大場 進	会長
大場 石川 塩田 正 禎 進 美 男	大場 石川 塩田 正 禎 進 美 男	石川 塩田 村本 正 禎 精一 美 男	参 顧 与 問
○清水 富澤 宮内 岩井 石川 鈴木 進藤 西村 清水 章夫 禎子 哲夫 清 三 昭 皓	○清水 富澤 宮内 小林 石川 鈴木 進藤 西村 清水 章夫 禎子 哲夫 正男 修三 昭 皓	○清水 石川 宮内 小林 石川 小 栗原 西村 清水 章夫 松江 哲夫 正男 修三 一郎 皓	○印 兼事務局長
小 内 富 高 田 田 輝 尚 信 雄 男 男	小 吉 富 高 田 田 輝 信 雄 稔 男	黒 吉 富 田 田 田 馨 稔 信 男	監 事
川 鈴 稲 今 飯 石 安 西 齊 佐 野 木 葉 村 塚 田 藤 崎 水 藤 藤 勉 一 昭 信 征 孝 邦 正 道 達 知 英 夫 博 武 作 雄 德 喜 雄 子 雄	石 鈴 稲 今 飯 石 島 安 西 齊 佐 原 木 葉 村 塚 田 村 藤 崎 水 藤 藤 完 一 昭 信 征 孝 邦 正 道 達 知 英 夫 博 武 作 雄 德 喜 雄 子 雄	石 稲 今 飯 石 安 田 西 清 齊 佐 原 葉 村 塚 田 藤 島 崎 水 藤 藤 藤 完 一 昭 信 征 孝 正 勝 道 達 知 英 夫 博 武 作 德 彦 喜 雄 子 雄 治	○印 事務局長
3,634	3,601	3,569	会 員 数
2,500	2,500	2,500	会 費 (円)
10,792	10,318	9,781	予 算 (千円)
147,146,145	144,143,142	141,140,139	会 報
教育振興に関する要望 書提出 関東甲信越地区長野大 会参加(長野市) 「彩の国教育の日」協 賛現退校長教育推進協 議会	教育振興に関する要望 書提出 関東甲信越地区栃木大 会参加(益子町) 「彩の国教育の日」協 賛現退校長教育推進協 議会 東日本大震災(3・11) への救援募金 (岩手・宮城・福島・ 茨城各県退職校長会 へ)	教育振興に関する要望 書提出 関東甲信越地区山梨大 会参加(笛吹市) 「彩の国教育の日」協 賛現退校長教育推進協 議会(10地区12会場)	主 要 活 動 等
前島 富雄	島村 和男	島村 和男	県 歴 代 教 育 長
24	23	22	年
4 2年ぶりに全国学力調査 実施 9 文科省、公立小・中学校 すべてで35人学級方針を示 す 12 文科省、「心のノート」 の再配布方針を決定	4 東日本大震災により全国 学力調査中止 9 埼玉県学校防災マニユア ル改訂 9 東日本大震災。岩手・宮 城・福島3県小中高被災、 間借り131校、分散20 校、仮設38校(9月現在)	3 高校授業料無償化法成立 (4月施行) 4 全国学力調査30%抽出方 式に変更	教 育 関 係 の 動 向
12 第46回衆議院総選挙、政権交代 死亡) 12 那智の田楽(和歌山県)が世界無形文 化遺産に登録	6 壬生(花田植(広島県)、佐陀神能(島 根県)が世界無形文化遺産に登録 6 小笠原諸島、世界自然遺産登録決定 6 平泉、世界遺産登録決定	1 日本年金機構発足 3 子ども手当法成立(6月より支給) 3 小惑星探査機「はやぶさ」帰還 6 第22回参議院選挙 9 尖閣諸島周辺で中国漁船が巡視船に衝 突 10 鈴木章・根岸英一、ノーベル化学賞受 賞 11 組踊(沖縄県)、結城紬(茨城・栃木 県)が世界無形文化遺産に登録 12 東北新幹線八戸―新青森間開通、全線 開業	社 会 の 出 来 事

26	25	年度
清水 章夫	清水 章夫	会長
塩田 禎男 石川 正美 大場 進 栗原喜一郎	塩田 禎男 石川 正美 大場 進 栗原喜一郎	顧問 参与
○石田 孝作 田中 輝恵 栗田 憲昭 卯木 郁朗 磯田 亮洋 鈴木 秀昭 三浦 幹雄 竹本 昭剛	○石田 孝作 田中 輝恵 栗田 憲昭 岩井 清 磯田 亮洋 鈴木 秀昭 三浦 幹雄 西村 皓	○印 兼事務局長 副会長
内田 尚男 小高 輝雄 関口 章雄	内田 尚男 小高 輝雄 関口 章雄	監事
佐藤 英雄 齊藤 知子 西崎 道喜 安藤 正徳 島村 邦雄 飯塚 征武 今村 信博 稲葉 昭一 藤間 文隆 川野 勉 小杉 和子	佐藤 英雄 齊藤 知子 清水 達雄 西崎 道喜 安藤 正徳 島村 邦雄 飯塚 征武 今村 信博 稲葉 昭一 藤間 文隆 川野 勉	○印 事務局長 幹事
3,695 (258)	3,679 (214)	会員数
2,500	2,500	会費(円)
10,472	10,508	予算(千円)
153.152.151	150.149.148	会報
教育振興に関する要望書提出 関東甲信越地区千葉大会参加(千葉市) 「彩の国教育の日」協賛現退校長教育推進協議会 結成50周年記念定期総会・感謝状贈呈(6・6) 結成50周年記念会員名簿発行(10月) 結成50周年記念誌刊行(3月)	教育振興に関する要望書提出 関東甲信越地区連絡協議会埼玉大会(さいたま市)10/17・18 「彩の国教育の日」協賛現退校長教育推進協議会 「第2期埼玉県教育振興基本計画大綱」へ県民コメント提出 満88歳以上の会員の会費免除(本年度より) 専門部に「庶務会計部」を新設	主要活動等
関根 郁夫	関根郁夫・前島富雄	県歴代教育長
26	25	年
6 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」成立(地方教育行政の権限と責任の明確化) 6 「学校教育法及び国立大学学法人法の一部を改正する法律」成立 7 教育再生実行会議第5次提言(今後の学制等の在り方) 10 第2期埼玉県教育振興基本計画策定 12 小学校3年生からグローバル化に対応した英語教育を行う「英語教育改革実施計画」の公表	2 教育再生実行会議第1次〜4次提言(いじめ等への対応、教育委員会等の在り方、大学教育の在り方、大学入学者選抜の在り方) 4 全国学力調査全員参加方式復活 6 「いじめ防止対策推進法」成立 道徳教育用教材「私たちの道徳」の作成配布(心のノート)の全面改訂 12 中教審、「今後の地方教育行政の在り方について」答申	教育関係の動向
12 第47回衆議院総選挙	1 大阪・桜宮高校で体罰自殺事件が発覚、以降、体罰問題が次々と明らかになる 4 インターネット選挙運動が解禁となる 5 旧陸中海岸国立公園を新たに三陸復興国立公園として設定(環境省) 6 富士山が世界文化遺産に登録される 8 高知県四万十市で、日本国内観測史上最高気温となる41.0度を観測 9 東京が2020年夏季オリンピック・パラリンピックの開催地に決定 11 小笠原諸島の海域で海底火山噴火による新島出現 12 「和食・日本人の伝統的食文化」が世界無形文化遺産に登録	社会の出来事

↑ 会員数内の()は、会費免除会員数を示す。

※年表作成にあたっては、埼玉県教育局 教育総務部総務課・市町村支援部義務教育指導課からも資料の提供をいただきました。